

セカンドステップ

No. 7

発行日：令和6年3月26日

発行：北海道教育庁オホーツク教育局
教育支援課義務教育指導班

小学校第3・4学年算数

雄武町立沢木小学校

複式学級の授業を充実させるためには**間接指導時に、児童が主体的に学ぶ環境**をつくるのが大切

学習活動を視覚的に捉え振り返る

思考を可視化し表現する

ICT機器を効果的に活用

(第3学年)

単元名：重さ（本時は9時間扱いの3時間目）

<本時の目標>

はかりのしくみを理解し、はかりを使って重さを測定することができる。

(知識及び技能)

<授業の流れ>

- 復習問題に取り組ませる。
- 天秤を使って筆箱の重さを測ることができるか確かめさせる。

<問題>

筆箱の重さは何gでしょうか。はかりのめもりを読み取って求めましょう。

- はかりの使い方を動画で示す。

動画で示すことで、間接指導でも児童の思考を促すことができます。



- 色々な物の重さを、それぞれはかりで測定させる。

効果的な活用

間接指導時において、はかりを使って重さを測定する様子を動画で記録し、**学習活動を視覚的に捉えることにより、振り返りを促す**ことができます。



- 本時の学習をまとめる。

(第4学年)

単元名：面積（本時は12時間扱いの11時間目）

<本時の目標>

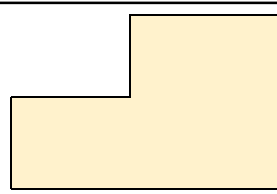
複合図形の面積の求め方を考え説明し、面積の公式について理解を深める。

(思考力、判断力、表現力等)

<授業の流れ>

<問題>

右の図形の面積を求めましょう。



- 個人思考させる。

端末上に書き込むことで、試行錯誤しながら繰り返し取り組みます。



- 児童の考えを共有し、集団解決に向かわせる。

効果的な活用

間接指導時において、クラウド上にワークシートを用意し、**思考を可視化し表現することにより、自分の考えと他者の考えを比較**することができます。



- 習熟問題に取り組ませる。

間接指導

直接指導

直接指導

間接指導

間接指導

直接指導

同時間接指導

直接指導

間接指導